

せせら通信

だい 第18号



渡良瀬グリーンプラザ
(3階:わたらせ川のふれあい館「せせら」)

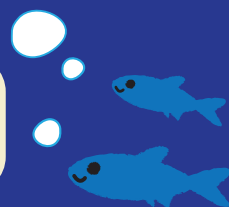


サケの稚魚を放流します！ 2月18日(日)

たまご そだ ちぎょ わたらせがわ いっせい ほうりゅう

卵から育てたサケの稚魚を、渡良瀬川で一斉に放流しましょう。

さんか きぼう かた じぜん もう こ ひつよう といあわ
参加を希望される方は、事前のお申し込みが必要です。お問合せはせせらまで。





聞いて!

ぼくたち、わたしたちの 学校じまん

おうら ちょうりつ なか の ひがし
邑楽町立中野東小学校 編



邑楽町立中野東小学校は、昭和63年に始まって、今年で30年になります。邑楽町は、昔、利根川が山から平野に出て、あっちに流れたりこっちに流れたりしていた場所なので、川の流れたあとや水のたまったところが沼や湖になって残っています。冬には沼や湖に、たくさんの渡り鳥がやって来ます。なかでも中野東小のすぐそばにあるガバ沼には、シベリアから白鳥が渡ってきます。



中野東小の校舎

中野東小では、学校が始まってからずっと「白鳥オリエンテーリング」と言って、ガバ沼に白鳥や色々な渡り鳥を見に行く行事を行っています。白鳥を見に行く時のおやつは、昔から「氷砂糖」に決まっています、子どもたちに大人気です。

6年生は、日本で最初の公害事件となった「足尾鉍毒事件」について学習するために、春は渡良瀬川上流の足尾の山で植樹体験をして、環境や砂防の大切さを学びます。秋には下流の渡良瀬遊水地に行くと渡良瀬川と遊水地の歴史について学びます。

中野東小では、良いことを1つすると1つ花が咲くという絵本「花さき山」にちなんで、「花さき山」活動をしています。これは、子どもたちが誰かにしてもらって嬉しかったことや、優しくしてもらったことを、花の形のカードに書いて、壁に貼り出す活動です。良いことや優しい行いをする子どもたちがたくさんいると、壁には、たくさんの花が咲きます。良いことをして書かれた子も書いた子も、

白鳥オリエンテーリング（上）植樹（下）

貼り出されると嬉しくなります。

11月には「いじめ」について考える「花さき山集会」を行います。最初の集会では、生活委員と本部委員が「いじめ」の場面を劇で演じます。その後、子ども達は、クラスに戻って、どうしたら「いじめ」をなくせるか話し合います。次の集会では、「いじめをなくす方法」や「いじめをなくす宣言」などを発表します。



「花さき山」に貼り出され花カード

中野東小学校のじまんは、渡り鳥のやってくる自然と、友達の良いところや親切に気がつく仲の良い子ども達です。

体験植樹に参加

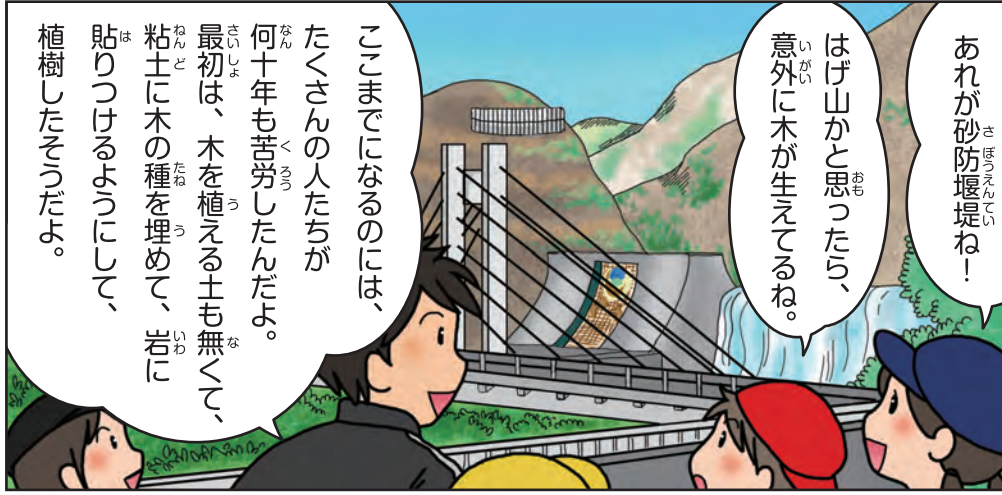
今日は小学校の先生や友達、
弟といっしょに、渡良瀬川上流の
日光市足尾町に来ています。
これから体験植樹に
参加します！



あれが砂防堰堤ね！

はげ山かと思ったら、
意外に木が生えてるね。

ここまでになるのには、
たくさんの人たちが
何十年も苦労したんだよ。
最初は、木を植える土もなくて、
粘土に木の種を埋めて、岩に
貼りつけるようにして、
植樹したそうだよ。



こんにちは。体験植樹に
参加してくれてありがとう。
これがみなさんの苗木です。



意外に大きいな！

けっこう掘ったよ、
もういいでしょ…
疲れちゃった。

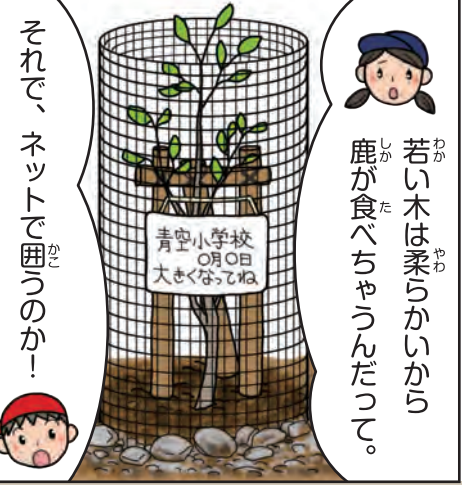


もう少し頑張つて！

大きめの苗木を選ぶのも、
深い穴を掘って、肥料と根を
張りやすい土と一緒に植えるのも、
せっかく植えた苗木が
しっかりと育つために
大切な事なんだよ。



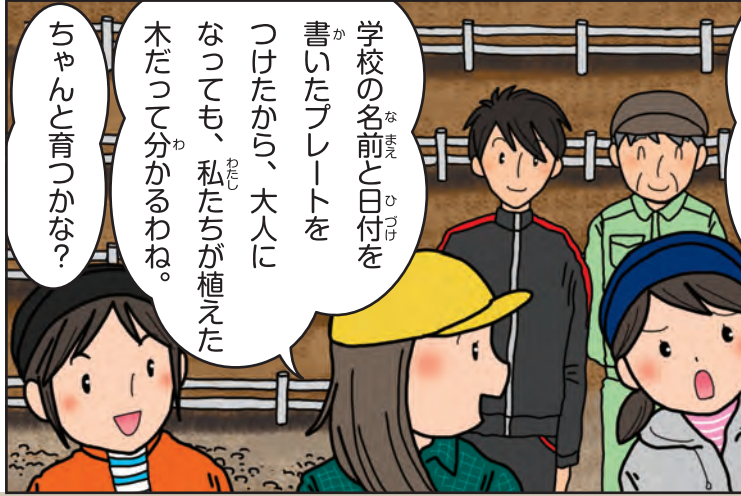
へー！！



若い木は柔らかいから
鹿が食べちゃうんだって。

それで、ネットで囲うのか！

山に植樹をするって、
けっこう大変だね。
だから、みんな
協力してやるのよ。



学校の名前と日付を
書いたプレートをつけたから、大人に
なっても、私たちが植えた
木だって分かるわね。
ちゃんと育つかな？

しょうわ
昭和
62年



へいせい
平成
18年



体験植樹に参加する人の数
は、年々増え続けています。
足尾の山も、少しずつ緑を
取り戻してきました。

かつて鉱毒事件で自然を失った足尾の山も、多くの人々の植樹活動により、
 今では少しずつ緑を取り戻していますが、最初の頃は、山肌は岩がむき出しに
 なっていて、植物を植えることは難しいと思われていました。そんな状況を救っ
 たのが「植生盤」です。植生盤は、土や肥料、ワラ等を練り混ぜて板状に固め、
 そこに荒れ地でも育ちやすい植物の種を埋めてつくられたものです。これを岩肌
 に貼りつけるようにして固定することで、植物が育つ環境を蘇らせ、植樹を成功
 させました。森林の再生には、たくさんの人々の知恵と努力が注がれています。



岩に貼りつける前の植生盤
 かんとうしんりんかん りきよく
 関東森林管理局ホームページより

「せせら」って どんなところ？

「せせら」は、渡良瀬川の治水や砂防、川にまつわる歴史や自然、渡良瀬川の周りにすむ
 いろいろな生きものや植物などについて、楽しく調べたり、学んだりするための施設です。



せせらの地図



わたらせ 川のふれあい館「せせら」
 (渡良瀬グリーンプラザ3階)
 〒326-0046 栃木県足利市岩井町 465-1
 TEL&FAX 0284-44-3001

開館時間

4～6月及び9～3月 平日・休日ともに 10:30～16:00
 7～8月 平日・休日ともに 9:30～16:45

休館日 毎週月・木曜日(祝日の場合はその翌日)

※7～8月の休館は木曜日のみ

年末年始(12/29～1/3)

入館料 無料 駐車場 あり

※館内は飲食禁止・禁煙です。食事と喫煙は所定の場所でお願ひします。
 ※ペットを連れての入館はご遠慮ください。

最寄り駅 JR両毛線 足利駅より徒歩 20 分
 東武伊勢崎線 足利市駅より徒歩 25 分
 自動車 東北自動車道 佐野藤岡 IC より 35 分
 北関東自動車道 足利 IC より 15 分

「せせら」についての情報はホームページでもご覧いただけます。 <http://www.ktr.mlit.go.jp/watarase/index.htm>

発行 国土交通省 渡良瀬川河川事務所 調査課 〒326-0822 栃木県足利市田中町 661-3 TEL.0284-73-5558
 平成 30 年 2 月 発行